※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	ビジネス情報Ａ	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	全商情報処理検定模擬試験問題集１級						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ビジネスで役立てられている情報についての知識や態度を身に着け、社会で役立てられる力をつけよう。目標として、ビジネス情報の検定合格を取得できるほどの知識や技術を身に着けよう。

2　学習の到達目標

・企業において情報を適切に扱えるようにするための知識や技術を，実務に即して体系的・系統的に身に付ける。
・情報を適切に扱うことで，さまざまな問題を発見し，解決していけるようにするための力を身に付ける。
・情報に関する知識や技術を活用し，主体的かつ協働的に問題を解決し，企業活動を改善していこうとする態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジネスにおいて役立てることができる，情報を収集・処理・分析・表現するための知識や技術を身に付けている。	情報を扱うための知識や技術を活用して，情報に関する課題を発見し，解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けている。	組織の一員として自己の役割を認識し，情報に関する知識や技術を活用して，協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間・前期期末	コンピュータシステムと情報通信ネットワーク	・コンピュータの基本的な機能と構成，コンピュータ内部におけるデータの表現及びコンピュータ内部でデータが処理される仕組みについて学習する。	a:コンピュータがどのような構成要素によって成り立っているのかを理解している。 b:コンピュータのデータ表現方法について，文字コードなどの具体的な事例を踏まえて考え，表現しようとしている。 c:コンピュータシステムの仕組みについて，主体的に学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
	情報通信ネットワークのしくみと構成	基本的な情報通信ネットワークを構成するハードウェアとソフトウェア，LAN の基本的な仕組み，クライアントサーバシステムなど LAN の構成，インターネットの基本的な仕組み，有線と無線によるインターネットへの接続形態及び通信プロトコルの役割について学習する。	a:情報通信ネットワークを構成する機器の種類や特徴について理解している。 b: 情報通信ネットワークを利用することで，どのようなことが実現可能になるのか，具体的な事例を踏まえて考え，表現しようとしている。 c: 情報通信ネットワークが実現する利便性や，情報通信ネットワークの仕組みについて，主体的に学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
前期期末・後期中間	情報セキュリティとその重要性	情報セキュリティを確保することの重要性について扱い，個人情報の漏洩，不正アクセスやマルウェアへの感染などによる被害の具体的な事例と関連付けて分析し，考察する学習活動を行う。	a: 情報セキュリティを脅かすリスクにはどのようなものがあるのかを理解している。 b: 個人や企業が守るべき情報にはどのようなものがあるのかを考えようとしている。 c: 個人や企業が情報セキュリティについて配慮することの重要性を理解し，情報セキュリティを確保する方法について主体的に学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加

※令和４年度以降入学生用

	表・グラフの作成と表計算ソフトウェアの特徴	情報の傾向，特徴などを読み取り，適切な表の形態とグラフの種類・形態を検討し，表やグラフを用いて伝えたいことを表現する方法について学習する。	a: SUM 関数, IF 関数などの，情報を処理するための基本的な関数について，それぞれの特徴を理解し，使用するための技術を習得している。 b: 目的や情報の種類に応じて，どのグラフが適切なのかを考え，選択している。 c: 表やグラフを用いることによって，情報を視覚的に分かりやすく表現することが可能となることを理解し，主体的にその方法などを学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
後期中間・後期期末	情報の分析	表計算ソフトウェアの日付，数学，統計，検索，論理，データベースなどの基本的な関数及び整列，検索，抽出などの基本的な機能を用いて情報を分析し，目的に応じた適切な表とグラフを作成する方法について扱い，ビジネスを想定した題材を用いた実習を行う。	a: 統計的処理を行うことができる表計算ソフトウェアの関数について，それぞれの特徴を理解し，適切に活用するための技術を習得している。 b: 各関数や操作方法について理解したうえで，具体的な事例のなかでの表計算ソフトウェアの処理について考え，表現している。 c: 表計算ソフトウェアを適切に活用することで，情報を分析したり加工したりすることができることを理解し，主体的にその方法などを学習しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加
	問題の発見と解決の方法	･事象をモデル化し，シミュレーションを行う基礎的な技法及びアルゴリズムを考案し，プログラムとして表現する基礎的な技法を用いた問題の発見と解決について，ビジネスを想定した題材を用いて学習する。	a: 問題を発見し，解決するためのプロセスについて理解している。 b: 具体的な事例に基づいて，ブレーンストーミング，KJ 法，SWOT 分析などの手法によって，問題状況の解決策を考え，表現しようとしている。 c: 個人や企業が直面するさまざまな問題について，情報を適切に活用して解決する手法について，主体的にその方法を習得しようとしている。	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実技テスト 筆記テスト	授業観察 実習参加

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度